

## 新年山行：丹沢 大山 梅の木尾根ルート

- ◆日程 2020年1月19日(日)
- ◆メンバー L：小林(義)、日比野、大山、小濱、今
- ◆天候 晴れ

大山新年山行、弁天岩コースに参加した。おり悪く、前日の南岸低気圧により丹沢大山付近は降雪に見舞われていたとのこと、待ち合わせの本厚木バスセンターに向かう電車の車窓からは、白くなった山塊がちらほらと見えて「やっぱり雪、積もってるかな・・・」とちょっとワクワクしたりしていた。

待ち合わせて小林さんから「降雪のためコース変えようと思う・・・」との相談あり、「梅の木尾根コース」に変更になった。「広沢寺温泉入口」でバスを降り、下から山を見ると、中腹あたりから灰色～白のグラデーションがかかり、大山頂上にかけて白が色濃くなっているのが見える。天気は上々、前日の雨の湿気を含んだ冷気のなか、あとは雪の具合次第と、「愛宕社」に軽く会釈をして登山を開始する。

急登を詰めて、尾根をいくつか越えていくうちに次第に足元は雪道となり、更には雪が深くなっていく。ところどころの吹き溜まりや、尾根裏では20CM～30CMは優に積雪していて歩きにくい。途中、唯一出会った(先に行った)トレラン登山者の踏み後を辿るように慎重に登る。

樹上に着雪し白い花のようにキレイだった雪も、強い日差しに照らされてか、時には氷のまま、時には溶けて水になってシャラシャラと降りかかってくるようになった。VRだけあって険しく長く、且つ雪道ということもあって、かなり時間をかけてようやく不動尻の分岐に出た。

ほっとしたのも束の間、頭上に木がない分だけ登山道の雪はさらに深く、苦勞しながらなんとか進む。頂上下で日向薬師組とばったり会って、予定時刻のほぼ13時にようやく頂上に到着することができた。なんだかんだで5時間、違う山に登った感じだった。頂上で美味しい「豚汁」をいただき、下社に下って山行終了となった。同じ山でも条件が変わると全く別の山になるもの・・・と改めて感じられた。

こうして新年山行は終了となりましたが、皆さま、改めまして本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。(記：今)

CT：本厚木バスセンター7:30 - 広沢寺温泉入口 8:00-見城山 9:00

-梅の木尾根分岐10:30-不動尻分岐12:00-大山13:00-阿夫利神社下社14:30

